

当社広告「聖火はいつも、未来を照らす。」が東京新聞広告賞 部門賞を受賞！

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、去る6月12日(金)に開催された第6回中日新聞社広告大賞 表彰式にて、東京新聞に出稿した広告「聖火はいつも、未来を照らす。」により、「読者が選ぶ東京新聞広告賞 部門賞(すまい・生活の部)」を受賞しましたので、お知らせいたします。

「読者が選ぶ東京新聞広告賞 部門賞(すまい・生活の部)」は、読者自身が日常の視点で新聞広告を評価することを基本理念とし、新聞広告の活性化に寄与することを目的に設定されている賞で、エネルギー、不動産、観光・レジャー関連などの企業から選出されます。

当社の広告は、読者審査員から「2020年の東京オリンピック・パラリンピックへの飛躍を願う企業姿勢が感じられた」、「聖火台と聖火。エネルギーの強さを感じた」などの理由で選出されました。

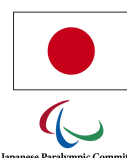
当社は、本年3月18日に、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と、東京2020スポンサーシッププログラムのパートナー契約を締結し、「東京2020ゴールドパートナー(契約カテゴリー:石油、ガス、電気供給)」となりました。

今回の広告は、当社が聖火の燃料となる灯油とガスを供給した1964年開催の東京オリンピックの聖火台の画像を使用し、「生まれ変わる東京の力になりたい。」とのキャッチコピーにより、2020年大会に向けた国民の期待をさらに高めていきたいとの思い、また「東京2020ゴールドパートナー(石油、ガス、電気供給)」として、新たなエネルギー社会の創造に貢献したいという当社の使命感を表現しております。

当社は、ゴールドパートナーとして、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の安定的な運営に貢献するとともに、当社行動指針の一つである「社会との共生」のもと、引き続き、スポーツ・文化の振興や次世代育成に積極的に取り組んでまいります。

以上

<広告「聖火はいつも、未来を照らす。」>



JOC・JPC ゴールドパートナー (石油・ガス・電気供給)

